

南沢会に対する 改革の提案

2023年4月15日

はじめに

正直なところ南沢会そのものへの期待や関心は無く、招集後も1ヶ月程前までは最低限の関与だけに留めるつもりでした。しかし、SlackやLineのグループで皆さんの会話に触れることで刺激を受け、本当にこれでいいのか？と思うように。委員会の年にやっておかないと後々ずっと後悔することになりそうなので、本音での意見をお伝えさせていただいています。

そのため、各所でいろいろと波風立てさせていただいている事は、何卒ご容赦いただければ幸いです。皆で楽しくやることを否定はしませんが、予定調和の仲良し会で互いに遠慮した会話をしていては何も変わらないのでは。皆さんいろいろな立場でお忙しい中参加されており恐縮ですが、やるからには後悔の無いようにしたい。

多分、このままでは南沢会は衰退の一途を辿るでしょう。多くの先輩・後輩たちも現状を諦め、無関心な方が殆どです。新卒業生に至っては入会を拒否されているお話も聞いています。相当な危機感を持つ必要がある状態ではないでしょうか？委員会の運営方法も然り、参加者の善意と偏った犠牲奉仕に頼った回し方で良いのでしょうか？これまでの先輩方も会の統合などに尽力され、多大な貢献をされて来られたので恐縮ですが、正直このままではヤバいです！

今年は年会費統一のお話もあります。変革を起こすなら今だと思います。かなり劣勢のゲームをひっくり返しませんか？変更には様々な抵抗や反対伴うかもしれませんが、それでも推進するのは、これが最後のチャンスだと思うからです。

今回、久しく離れていた同期の仲間が集まりましたが、これが皆で一緒になにかを成し得る最後の機会かもしれません。昨日、同級生の海沼正朋くんが旅立ちました。いつも周りを笑顔にしてくれる、太陽のような存在であった彼に捧げるべくいま自分が出来ることを精一杯やりたいと思います。

卒業生会とは？ by ChatGTP先生

卒業生会に求められる内容を、有名なChatGPT先生に聞いてみた：

卒業生会は、卒業生たちが大学や高校から卒業してからも、学校や大学に関わりを持ち続けるための組織です。卒業生会に求められる機能を、重要な順に以下に列挙します。

– 卒業生の交流促進

- » 卒業生会は、卒業生同士の交流を促進することが最も重要な役割の一つです。
- » 卒業生同士が交流することで、卒業生たちが互いに助け合ったり、情報共有を行ったり、コミュニティ感を維持したりすることができます。

– 学校・大学との連携

- » 卒業生会は、学校や大学との繋がりを維持することが大切です。
- » 卒業生会は、卒業生たちが学校や大学の情報を入手しやすくすることや、学校や大学のイベントや行事に協力することが求められます。

– 仕事やキャリア支援

- » 卒業生会は、卒業生たちが就職やキャリアアップに役立つ情報や機会を提供することができます。
- » 卒業生会は、卒業生たちのニーズに合わせて、講演会やセミナーを開催することも重要です。

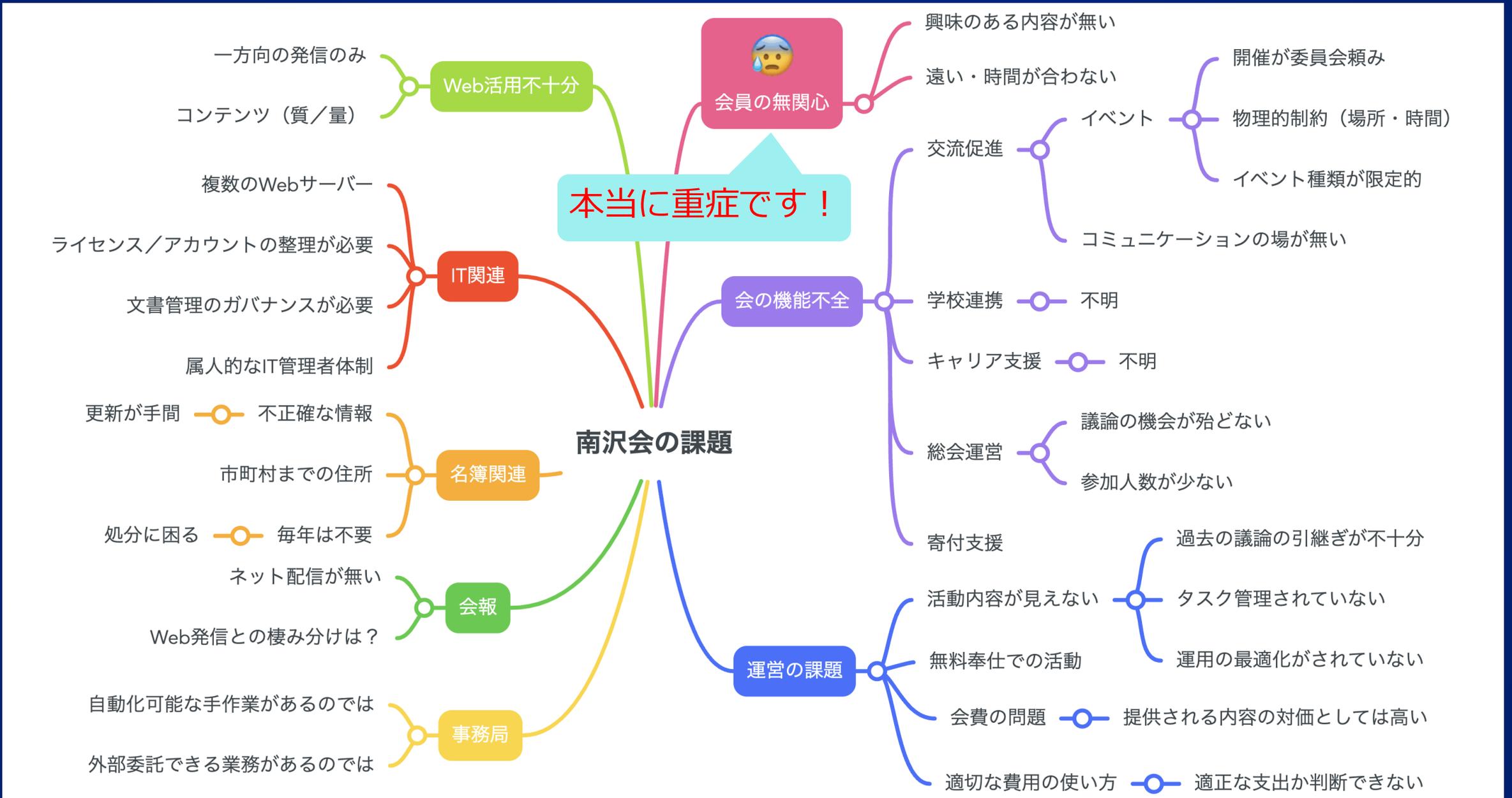
– 奨学金や賞の提供

- » 卒業生会は、卒業生たちに奨学金や賞を提供することもできます。
- » これは、卒業生たちがより高いレベルの教育を受けることや、優れた業績を上げた卒業生を表彰することができます。

– 寄付や募金活動の支援

- » 卒業生会は、卒業生たちが学校や大学に寄付や募金活動を行うことを支援することもできます。卒業生会は、卒業生たちに対して寄付や募金活動の必要性や重要性を説明し、支援することが求められます。

南沢会の課題マップ：（個人的所感です。事実と異なるかも知れない点はご容赦を。）



南沢会の主な課題：（注意：詳細を理解する前の印象で書いています。）

1. 会の機能問題（交流促進ができていない）

- イベントは物理的制限（時間／場所）で一部の人だけが参加している状態。内容の多様性も乏しく、興味が無い人が多いのではないか。委員会によるイベント企画／開催にもマンパワーが必要で限界がある。一方、会員による自発的な活動がほとんど確認できていない。
- 会員間コミュニケーションの共通基盤が無く、他の方の意見や会話に触れる機会が少ない。意見を交わす相手がいない。全体的にコミュニケーション不足であり、あったとしても局所的／散発的で次につながっていない。何も発展的なことが起こらない。
- 委員会に意見や議論をする場が総会しかなく、継続して十分な議論をすることが不可能。殆どの人は会に無関心で諦めている。

2. 運営体制問題

- 情報が常時開示されておらず、活動内容等の詳細が見えない。毎年の引き継ぎも不十分では？（課題対応等も1年ごとリセット状態）
- 業務のタスク管理／文書記録等の統一フォーマットが無い、全体的に運用の最適化がされていない。古いやり方のままで見直しが必要。
- お金の節約は良いことだが、使うべきところにお金が使われていない。使い方についてもそれが適切かどうかの判断が出来ていない。
- 各個人の能力に頼り、担当者の犠牲貢献によって成り立っている組織。ボランティア依存体質。

3. 名簿問題

- 情報が古い／正確でない、変更が手間、連絡先は市町村までの表示という中途半端な情報開示。
- 毎年要らない、紙の個人情報廃棄に課題アリ、印刷費／郵送料の多くを占める。

4. Web活用問題

- Webを活用しきれていない。発信が一方通行。投票フォーム等は別サイトで統一感が無い。会報の発信は？旧会のWebもまだ残っている。
- 委員会からのコンテンツ発信には限界がある。活性化のために会員からの発信があっても良いのでは？多様な内容があっても良い。

5. 会費統一問題

- 現在提供されている内容（殆どの人は名簿を受け取るだけ）に対して、現在の年会費は高いと考えている人は多い。

6. 事務局業務の問題

- 業務が雑多らしいが、本質的な課題が何かを明確に整理し、やり方を変える必要があると感じる。（今の業務のやり方で良いのか？）
- システム化による改善案も、まずは業務のやり方の見直しを先にやるべきでは？費用対効果として意味がある？（3~5年で回収可能？）

改革案：SNS導入&Web統合／名簿&会報デジタル化／会費統一／Task管理Tool／発送・会費回収委託等

1. 主目的である交流／コミュニケーションのベースを作るSNS導入

- 会員専用SNSを構築して情報交流を活性化。Facebook等のSNSを使ったことの有る方には慣れ親しんだ方式で参加可能。時間や場所の制約なく全会員等しく、電話やメール等よりカジュアルに広く発信可能。グループ議論やメディアを交えた情報発信も可能。
- 会員が自ら発信する自発的コミュニティを支援し、そこから導かれる新たな発展に期待。会員自身によるイベント企画なども支援したい。

2. 委員会業務の可視化／タスク管理ツール導入／運用の見直し／必要な事にお金を使う

- SNSを通して委員会の活動を可視化してはどうか。会員から運営への意見や議論も可能に。下の学年も事前に把握し心の準備ができる。
- 委員会内のタスク管理としてTrelloを導入、各進捗や日程も可視化、作業記録を残し参照可能とすることで次年度引継ぎにも役立つ。
- 可視化できたら古い運用体制の見直しを。ボランティア依存体質も見直したい。必要なところにはお金は使うべき。要支出Review体制。

3. 名簿デジタル化／冊子の有料化／広告デジタル化

- 連絡を取る目的であれば、SNSで繋がることで住所なども不要。フィルタ機能や検索機能でより高度な名簿をSNS上で提供可能。
- 個人情報から自ら更新／公開内容をコントロール（詳細な公開設定）常に最新の情報を、許可した相手のみが参照できるように。
- 冊子は希望制として、必要な人は追加費用で購入いただく形はどうか？（新会員は無償配布）さらに更新分のみの配布等も要検討。
- 掲載広告は紙媒体からWebを主体にしたほうが、広告主にとっても利点があるのでは？

4. SNS&Web統合／Web経由の各種手続き／会報誌のWeb配信／会員発信コンテンツ

- SNSと公式Webを統合し、主な各種手続きもWeb経由とし、紙の対応を削減して効率化。会報誌や訃報速報もWeb経由で配信する。
- 会員からの個人発信（Blog等）を許可し、写真や動画も活用することで、コンテンツの量・多様性・発信頻度を上げ、PVの活性化。

5. 会費統一とSNS移行をセットに

- SNSによる名簿デジタル化／Web経由の各種手続きや会報配信により、紙の事務作業／印刷／郵送費等のコスト削減が期待できる。
- 上記改革項目によるコスト削減を、会費統一による収入源のリカバリー案として、両方セットの決議項目としてはどうか？

6. 事務局運営の業務見直し

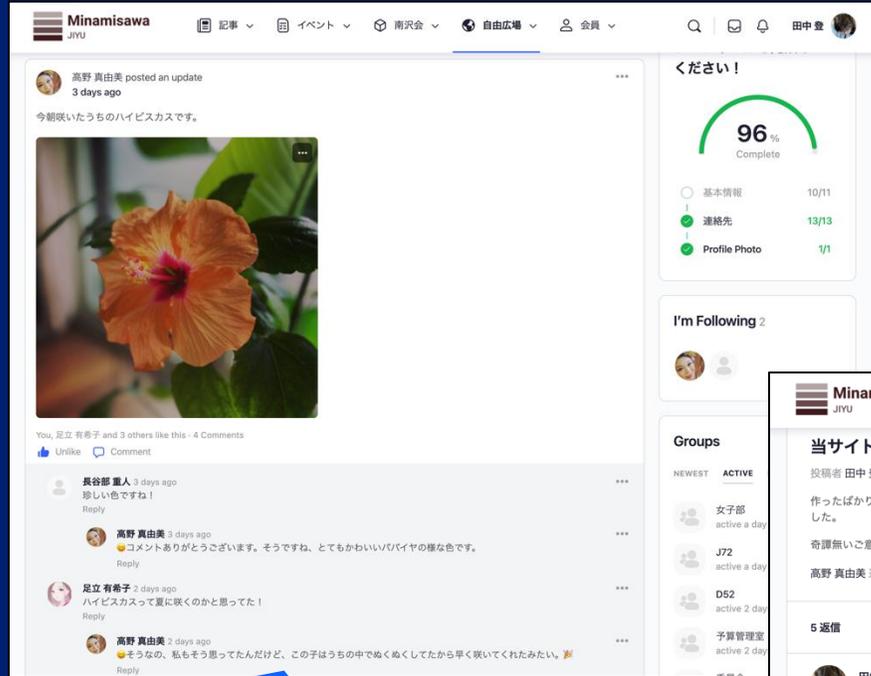
- 上記対応で自動化される部分は多い（住所変更対応など）Webからの問合せはSlackやTrelloに連携することで対応もより迅速に。
- 各種印刷／発送処理、会費回収などの業務は業者の利用も検討してはどうか？（既に一部やっていると思うがその見直しも）

会員専用SNS／公式Web融合のイメージ

提案内容のイメージとして、サンプルサイトを作成しました。

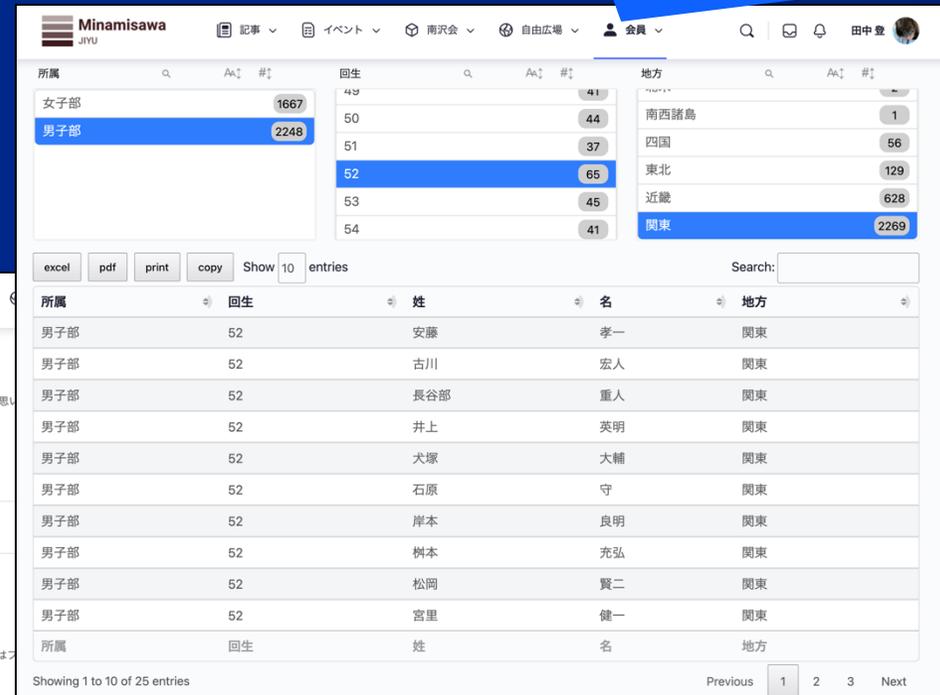
→ <https://nobo73.wpx.jp/>

- 名簿機能も実装可能。動的フィルタや検索で利便性も向上
- 掲載情報は自分で編集／更新可能（正確性向上）



- Facebook的なタイムラインの提供
- 直接つながりない場合でも会話可能
- 情報の公開先も自分で選択できます (Public／メンバー限定／友達限定)

- 各グループ別にフォーラム機能も提供
- テーマ別に議論や会話を進められます



- Webサイトともシームレスに融合し個人的なブログも発信可能に
- フォトギャラリーも作成可能
- Zoom予約機能や、イベント開催など

会員の関心を取り戻す！～交流の好循環プラットフォームを目指して～

1. 会員自身による自活ネットワークを目指す

交流／互助のプラットフォームとしての存在（日々の他愛のない会話／自発的サークル活動／困った時の助け合いなど）

人と人が交わることで起こる化学反応に期待、組織の改善案もSNS上で議論すれば？より良いアイデアや更なる発展が可能に！
委員会側が企画したイベントだけでなく、自発的な行動を促し会員が自ら発信して盛り上げる好循環を作りたい。

2. SNSが定着するまでの間は委員会からのブーストが必要、会員に対する登録／活動のモチベーション付けが課題

- スムーズに会員登録いただくために、Premiumコンテンツの用意やイベント企画等のカンフル剤を打つ必要がある
 - ・ 年会費減額の前提とする（会員登録した人が3000円になると男子部側は参加するかも。女子部はどうする？）
 - ・ Zoom権限の貸与（いつでもオンライン交流できるように）
 - ・ 過去の学園の写真や動画をデジタル化してアルバム掲載（メディアのデジタル化が大変ですが）
 - ・ 各種イベントチケットの会員割引（学園にも協力依頼）
 - ・ 会員発の交流イベントを援助（会員発案の交流活動を支援）
 - ・ 各世代の会員からのブログ投稿リレー（いいとも形式）
 - ・ 定期的にフォトコンテストの実施（春・秋に学園を開放して撮影会。SNS上で投票をやるのか？）
 - ・ 学園メタバースの提供（歴史的建造物のデジタルアーカイブ作業。VR上でリモートからのメタバース同窓会なども可能。個人的には是非やりたい）

SNSは構築して終わりではなく、その後の運用、持続して発展させることが重要です。今後大変になる覚悟が必要！

3. ビジネス活用もOK、ネットワークを活用して卒業生同士が助け合い、更なる発展を目指す

ただし、個人情報を使ったDMや、意図的な情報流布（ステマ等）、セミナー勧誘等のネットワークビジネスには注意が必要。要ルール策定。

4. 在学生の早期オンボード

- キャリア支援等を理由として、在学中に先行入会＆SNS登録していただき、離会率を下げる。（在学中は会費不要にする等）
- 卒業生によるZoomでの就職セミナー実施（卒業生で登壇頂く方には報奨制度などを検討？）フォーラム等も活用して就職支援。

5. 懸念事項

- デジタル・ディバイド対応（特に高齢者へのヘルプ）
- トラブルを想定したSNSのルールや運営体制を作る必要がある。（個人情報流出・誹謗中傷・プライバシー侵害・著作権違反など）

SNS導入 & Web統合 / 名簿 & 会報デジタル化計画について

1. 昨年までの検討内容の詳細を知りたい

- 何が課題で進まなかったのか？何がクリアになればOKと判断できるのか？知見を引継ぎたい（栗田さん/三島さんから資料入手済み）
- 価格（専用だと高額？） / 機能（十分ではない？） / 運用方法（体制 / ポリシー / 情報保護）
 - 専用SNS、Publicサービスは常に短し襷に長し、有料サービスは高い、カスタマイズが効かない等か

2. 概算費用

- 要件次第だが、30万円以内で構築可能かと（要事前決済 / 構築作業等はボランティア前提）決済機能等が必要な場合は別途要検討
- 年間のサブスクリプション費用も30万円程度を想定（作業はボランティア前提です）複数年契約等を使えばコスト圧縮は可能。

3. 移行スケジュール（案）

- ~5末 委員会内でのプロトタイプ評価 / 機能要件確認 / 実現性確認 / 会員移行方法の検証など
IT以外の部分でも、ルール策定 / 運用体制 / コンテンツ作成 / ブースト案 / IT弱者のセーフネット等の検討が必要
- 6月 総会での告知と意見の募集（名簿 & 会報デジタル化 / 会費改定もセットで）、ベータテスト参加呼びかけ（実質早期移行組）
参加いただいた方との意見交流、（並行して旧Web統合プロジェクト等も推進）サイト運用体制の構築などなど
- 秋 臨時総会での決議決定、移行準備、Web統合準備
- ~来春 Web統合、SNS会員登録開始、利用支援、次年度への運用引継ぎなど

4. 将来展望

- 会報の代わりに動画でのコンテンツ配信などもあると良いかも（体操会などは動画で観られると良い。会員限定コンテンツ）
- 総会の決議投票もSNSプラットフォーム上で実施（総会のリモート開催もSNS上でライブ配信？）
- 要望が多ければスマホアプリ提供（年間30万円程度の追加費用で提供可能 iPhone/Android）

5. その他要検討事項

- 継続的な運用体制の確立が必要 → 広報が対応？ SNS用の体制が必要と思われます。
- ITメンテナンス体制をどうするか？ → 業者委託だと追加で年30~40万円程度か（機能調整 / 新規開発等は範囲外）
- セキュリティ対応 → できるだけ重要情報は持たない方針 / 開発側が提供中止した場合どうするか。

IT関連の課題と対応：（注意：詳細を理解する前の印象で書いています。）

前提となる情報が圧倒的に不足。現状何も分からないのと同じ。

知っているのは契約と担当の一覧表のみしかない。まずはバックエンドも含めた詳細を入手して見直しが必要。

1. Web関連

- 旧Webは廃止を検討したい。課題は旧サイトの内容をどのように処理すべきか（Webコンテンツ／メールログ等）
 - 旧同学会／南沢会はWordpressなので、やりようはあるかも知れない。（少なくとも南沢会のものは移行）
 - 旧卒業生会のものは不明。フォームの費用は新しいサイト側に移行可能では（制限なく使用可能）

2. 各種アカウント／契約管理

- BCPの観点からも属人的管理で良いのか？管理方法をセキュリティと利便性の観点で検討すべき。

3. 文書／情報管理

- 共通の文書管理やストレージはこのままGoogleドライブで良いのか？セキュリティと利便性の観点で検討すべき。

4. 決済機能（ロボペイ）

- 会費回収の方針に従う。ただ、他の集金代行サービス等もあるので今一度見直ししてみてはどうか？全体業務の見直しは先決。

5. その他SNS活用法（Facebook/Twitter/Instagram）

- 公式Webサイトと自動連携を想定。単に公式Webの投稿をシェアしているだけで良いのか？広報視点での活用を検討すべき。

6. 事務局用のシステム改修について

現業務のフローの見直しが先では？また今後名簿データの持ち方をSNSに統合する場合も考慮。費用対効果はどうなのか？

7. 委員会 会員用システム

- 基本的にノータッチ。その余力は多分無い。今後のメンテナンスは課題。

8. IT管理／運用体制について（費用含む）

- 単年度での引継ぎ交代は非現実的／ただしボランティア体制で良いのか？このままでは誰もやりたがらない。

改革提案の全体概要

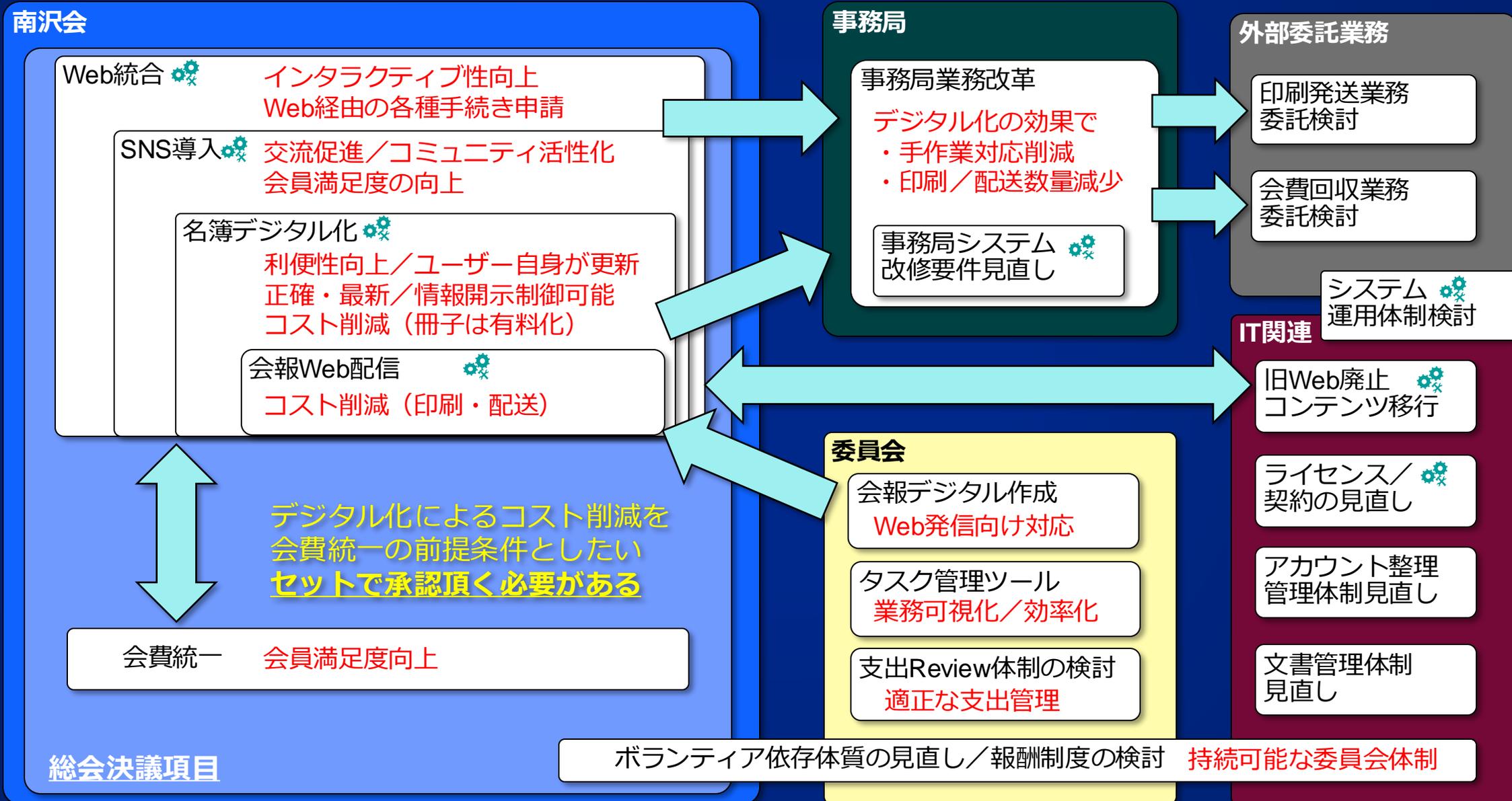
住所等の会員情報は
SNS上のデジタル名簿が正となる



影響範囲



…IT知識が必要なところ



改革のためにやるべきこと

1. 現状のタスク／ワークフローの確認と理解

時間も無いので、大枠でのタスクの洗い出しと、どうやって回しているかを確認したい（トリガー・頻度／INPUT／処理／OUTPUTなど）
まずはこの現状理解が不足しています。

2. 「あるべき姿」を描き、実現性を検証

上記で確認した内容について、各自もっと良いやり方が無いかを考えてみる。（実現性も含めて）
改善内容について皆で共通の理解をして、具体的なイメージを描く。

今回提案した内容は、現状の業務を把握せずに考えたので非現実的な部分もあるかも知れません。実現性の確認が必要です。
より明確なブループリントを皆で共有し、共通の理解を持つことが重要と考えています。

3. 変更に伴う影響の確認と対策の検討

影響が大きいところはそれに対する施策も検討する必要があります。

4. 改善に向けた具体的プランの作成

必要なリソース（人／モノ／金）と、スケジュールを見積もる。

無理なものは、後輩に任せて割り切るのもアリだと思います。（情報の継承は必須）

5. あとは頑張っただけ

楽しんでいきましょうw

最後に

南沢会の目的の一つの「自由学園の発展に協力」が金銭の寄付で良いのでしょうか？ 卒業生である私達自身が社会に貢献し、いろいろな場で活躍していることが、結果的には学校の発展への寄与になるのではないかと私は考えています。また、卒業生同士が交流し助け合う関係を構築し、卒業後も学園への帰属を喜びあえる魅力的な場所を作り上げ、活性化し、さらに発展させることが、巡り巡って学園の魅力や存在価値を高めることになるのではないのでしょうか。

なお、今回提案したSNSというツールは、遠く離れた人とも容易につながることができるメリットが有る反面、人と人が相互に作用する中では、ネガティブな側面も様々なものが出てくるかと思えます。意見がぶつかり合う事も有るかと思えます。全てにおいて完璧な解はありません。しかしこのまま躊躇していても、結局何も変わらず衰退の一途を辿るだけでしょう。課題は多くとも新たな一歩を踏み出すことができるのは、優秀な後輩達が何とか乗り越えてくれることを信じているからです。

また、SNSサイトの構築や各種デジタル化／Web化、そしてその他掲げた改革案は決して一人では成し得ないことです。ITは良く分からないから、という理由で避ける必要はありません。肝心なのは課題を正しく把握し、解決法を良く考え、会話して共有することです。IT化すれば何でも効率化される訳ではなく、正しいやり方を見つけることの方が大事なのです。デジタル・ディバイドに対するケアも含め、ITが苦手な方もそれぞれの得意分野でのご意見やご協力を期待しています。

チャレンジしても実現出来ないこともあるでしょう。ただ挑戦しなかったことで後悔を残したくない。1ヶ月前の同級生からのメッセージが自分に変化をもたらしたように、私の投じたこの一石が波紋となり、他の方にも変化を伝播させることが出来れば幸いです。急いで作った拙い内容ですが、批判も含めご意見やご指南をいただけると嬉しく思います。そして海沼の愛した自由学園とその仲間の為にも、同期の力を結集して何かを残すことができれば本望です。

2023年4月15日

補足：SNSプロトタイプご協力をお願い

現在、Web+会員制SNSのサイトのプロトタイプを構築しています。
そこで、以下ご協力をお願いします。

1. まずは会員登録 → **expired**

最初に入力する必須情報は、今後名簿機能をSNSに移行する際に必要な内容です。（項目が多いですが）
プライバシー等が心配な方は、まずは架空の情報でも結構です。

2. 自分のプロフィールを更新してください

情報別に公開先の設定が可能です。写真もご自身の顔でなくて良いので、なにか貼って下さい。（カバー写真も）
よりSNSが華やかになるかと思えます。

3. その他、機能をいろいろ試してみてください

- ・写真を投稿してみる
- ・タイムラインで、投票機能を使ってみる
- ・各種フォーラムにて各室別の議論をする（Slackでも議論がありますが、今後敢えてSNS上で試してみる）
- ・グループ内でファイルを共有してみる などなど

4. 不具合の発見／機能改善要望／その他ご意見

該当するページの一番下に設置したフォームから送信下さい。
その他ご意見もいただけると助かります。

バグ報告

このページに対するバグ/要望の詳細 *